

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	毎年6月		
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日	
	期末配当	3月31日	
	中間配当	9月30日	
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部		
証券コード	8692		
単元株式数	100株		
公告方法	電子公告により行います。 https://www.daiko-sb.co.jp/ ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		
株主名簿管理人/ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
上記お問合せ先/ 郵便物送付先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) 受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除く)		

〈株式に関する各種お手続き〉

- 届出住所などの変更、配当金の振込先の指定、単元未満株式の買取請求および買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にて承りますのでお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社だいこう証券ビジネス

〒135-0052 東京都江東区潮見二丁目9番15号
電話 (03)5665-3040(代表)

<https://www.daiko-sb.co.jp/>

株式の状況

(2015年9月30日現在)

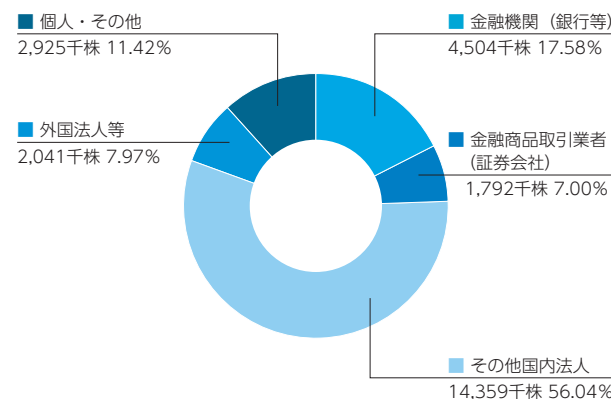
株式の状況

発行可能株式総数	66,240,000株
発行済株式総数	25,623,700株
株主数	3,440名

大株主の状況

会社名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社野村総合研究所	13,013	50.78
野村ホールディングス株式会社	1,070	4.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,036	4.04
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	974	3.80
株式会社りそな銀行	699	2.72
株式会社三井住友銀行	699	2.72
株式会社三菱東京UFJ銀行	690	2.69
株式会社みずほ銀行	565	2.20
藍澤証券株式会社	489	1.91
いちよし証券株式会社	320	1.25

所有者別分布状況



クオリティ・ソーシング
DSB

第60期 中間報告書

2015年4月1日~2015年9月30日

株式会社だいこう証券ビジネス

証券コード：8692





金融業界を取り巻く環境の変化を的確に捉え、先見性とスピード感をもって、サービス提供に取り組めます。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第60期上半期（2015年4月1日から2015年9月30日まで）の事業の概況について、ご報告申し上げます。

代表取締役社長

多田 斎

当上半期におけるわが国経済は、中国をはじめとする海外経済の下振れ等の懸念があるものの、政府の経済対策や日本銀行の金融緩和等による景気の下支えにより、引き続き緩やかな回復基調にありました。

このような状況の下、2014年度から2016年度の3か年を対象とした中期経営計画の2年目として、重点領域と定めている「証券業務のトータルソリューションの提供」と「会社運営の効率化ソリューションの提供」の二つの分野において、諸施策を展開しております。

主な取り組みといたしましては、株式会社野村総合研究所と連携し、2016年1月のマイナンバー制度（社会保障・税番号制度）の開始に備え、金融機関や事業会社向けに顧客や従業員等のマイナンバーを安全かつ効率的に登録・管理・利用するソリューション（マイナンバー登録・管理・利用サービス）提供の準備を進めております。

また、当社グループは、従来の証券バックオフィス業務の枠組みを超えたサービスとして、証券会社の設立からシステムサポート、業務運営に至るまで証券会社の運用を包括的に支援する「Dream-S&S」プロジェクトをかねてより推進しております。本プロジェクトにおいて、当社グループが約2年間にわたりサポートしてまいりました株式会社山陰合同銀行様の100%子会社であるごうぎん証券株式会社様が本年10月1日、開業されました（詳しくは5頁をご覧ください）。今後も引き続き、「Dream-S&S」を含めたビジネス展開を広げ、システムと事務を一体的に提供できる当社グループの強みを最大限に活かし、DSBグループブランドのプレゼンス向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年12月

中期経営計画（2014年度～2016年度）

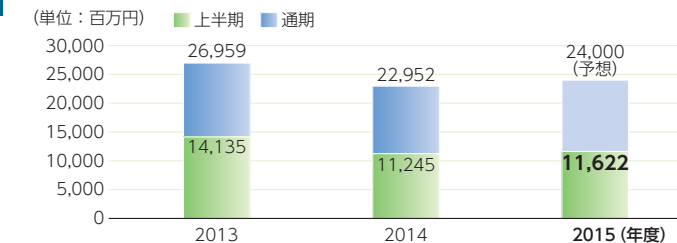
グループ経営ビジョン

私たちは、高度な専門性を駆使した先見的トータルアウトソーシングサービスの提供により、価値共創を実現する企業グループを目指します。

営業収益

営業収益は、株式市況が堅調に推移したこと等により、前年同期比3.4%増の116億22百万円となりました。

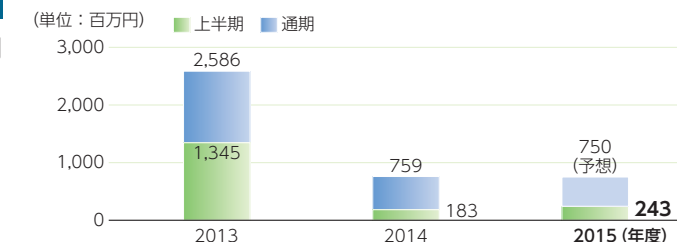
営業収益



営業利益

営業利益は、前年同期比33.0%増の2億43百万円となりました。

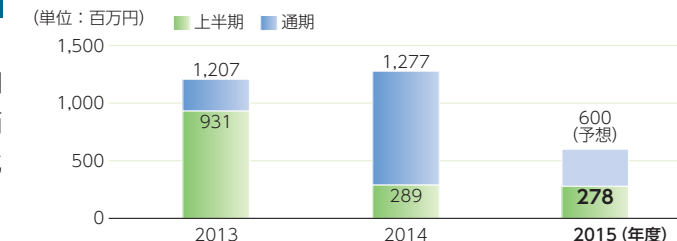
営業利益



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益は、特別損益に固定資産売却益を計上したものの、前年に行った本社移転に伴う固定資産売却益や投資有価証券売却益が減少したこと等により、前年同期比3.6%減の2億78百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



グループ事業ドメイン

証券業務のトータルソリューションの提供

～業界標準のプラットフォームとして、証券業界全体の発展に貢献します～

会社運営の効率化ソリューションの提供

～会社運営のコスト削減をサポートすることで、企業の効率運営に貢献します～

経営課題

- | | |
|--------------------------|------------------|
| ① 高品質・高付加価値サービスの提供 | ③ ソリューション型営業力の強化 |
| ② 価格競争力の向上（ローコストオペレーション） | ④ グループシナジーの発揮 |



バックオフィス事業

証券会社設立支援コンサルティング

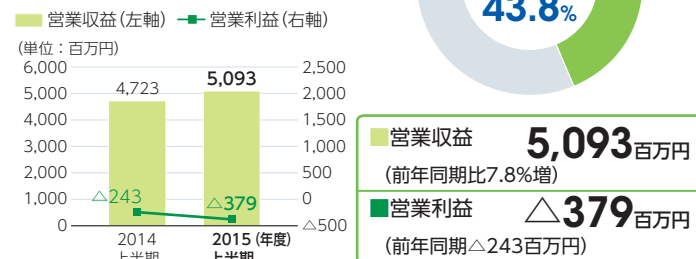
- 証券会社設立に伴う登録申請などの当局対応
- 業務運営に係るスキーム構築など

証券事務

- 口座開設、証券決済
- 相続手続き事務代行サービス
- 電子文書管理サービス(D-FINDS) など

保管／配送／メーリング

- 有価証券、重要書類などの現物保管・配送
- 重要書類の印刷・封入・封緘・圧着処理など



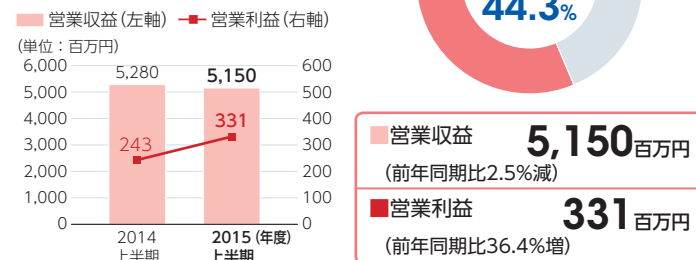
受託業務量が増加したものの、マイナンバー登録・管理・利用サービスの先行的な費用の発生もあり、営業収益は前年同期比7.8%増の50億93百万円、セグメント損失（営業損失）は3億79百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）2億43百万円）となりました。



ITサービス事業

証券関連システムの開発、提供、運用、保守

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社に提供していた証券バックオフィスシステム（基幹系システム）を本年7月22日付で同社に譲渡したことによる減収があったものの、新規開発案件の増加等もあり、営業収益は前年同期比2.5%減の51億50百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比36.4%増の3億31百万円となりました。



証券事業

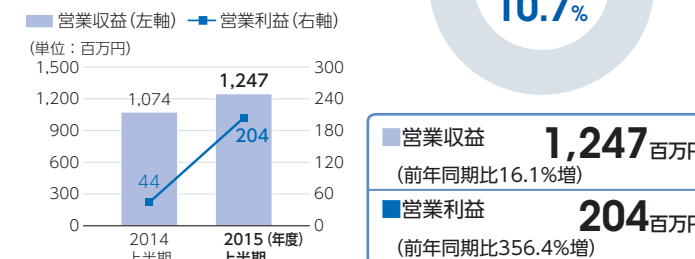
市場執行

清算取次

口座管理サービス

- 株式等間接口座管理サービス(CLS)
- 投信・一般債口座管理サービス
- 担保有価証券管理サービス
- 商品先物充用有価証券管理サービス

商品供給サービス



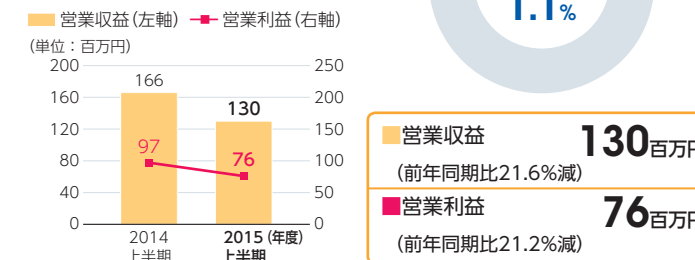
前年同期に比べて株式市況が堅調に推移したこと等により顧客証券会社からの委託手数料等が増加いたしました。この結果、営業収益は前年同期比16.1%増の12億47百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比356.4%増の2億4百万円となりました。



金融事業

証券担保ローン

証券担保ローンの融資残高が減少したこと等により、営業収益は前年同期比21.6%減の1億30百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比21.2%減の76百万円となりました。



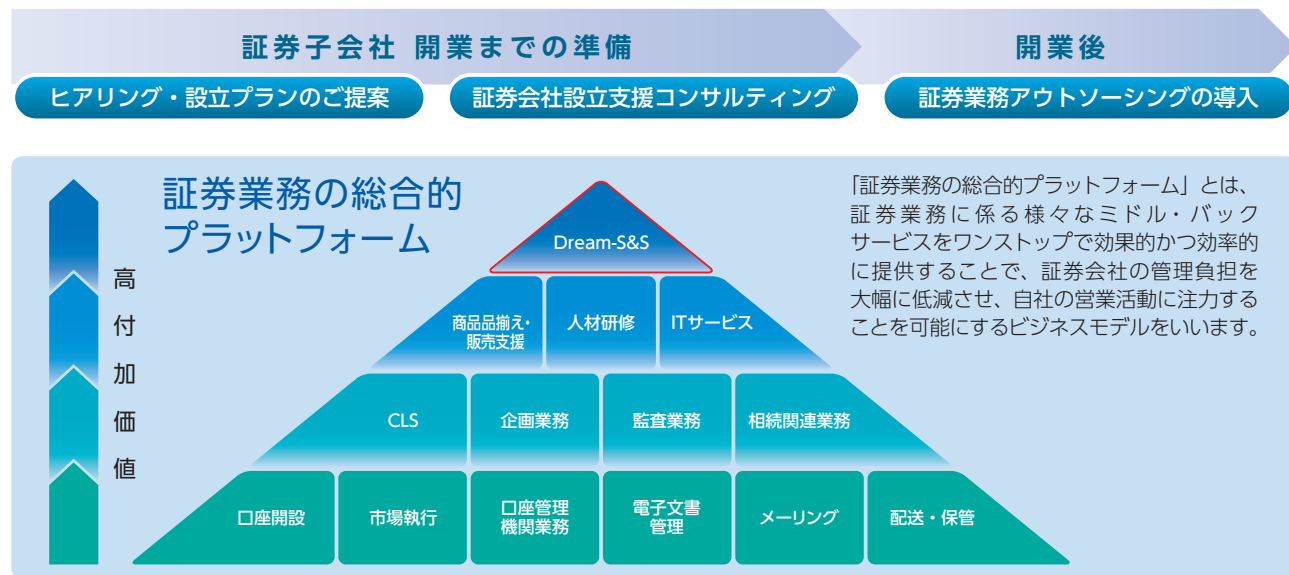
1 TOPIC —「Dream-S&S」プロジェクト— ごうぎん証券様 開業

当社グループは、証券会社の設立から業務運営に至るまで、証券業務を包括的に支援するパッケージ型サービス「Dream-S&S」プロジェクトを推進しております。このたび、本プロジェクトにより、10月1日付で株式会社山陰合同銀行様の証券子会社 ごうぎん証券株式会社様が開業いたしました。

本プロジェクトは、ごうぎん証券様の設立にあたり、業務フローの構築、証券基幹システム「Dream-S」の導入、当局折衝・規程・帳票作成・コンプライアンス等のコンサルティング業務から、開業後はごうぎん証券様が顧客への営業活動に特化できる体制を構築し、ミドル・バックオフィス業務、商品供給、制度対応等をパッケージとしたサービス提供により、証券業務の運営をDSBグループの総力を結集してサポートするものです。

ごうぎん証券様は、中国地方で初めて地方銀行の100%出資により設立された証券会社であり、山陰合同銀行様の本店営業部（松江）と出雲、鳥取、米子の各支店内に4支店を開設、同行47店舗でも金融商品仲介業務を開始されております。銀行では扱えなかった仕組債やETF（上場投資信託）、J-REIT（不動産投資信託）、外国債券等、多様な商品を販売し、商品やサービスをワンストップで提供する体制を整備しました。DSBグループはごうぎん証券様をフルサポートし、業容拡大に寄与できるよう強力でバックアップしてまいります。

地方銀行が証券子会社を設立する動きは、今後も当面続くことが予想されます。DSBグループは、ごうぎん証券様に続く「Dream-S&S」ユーザーの拡大を目指してまいります。

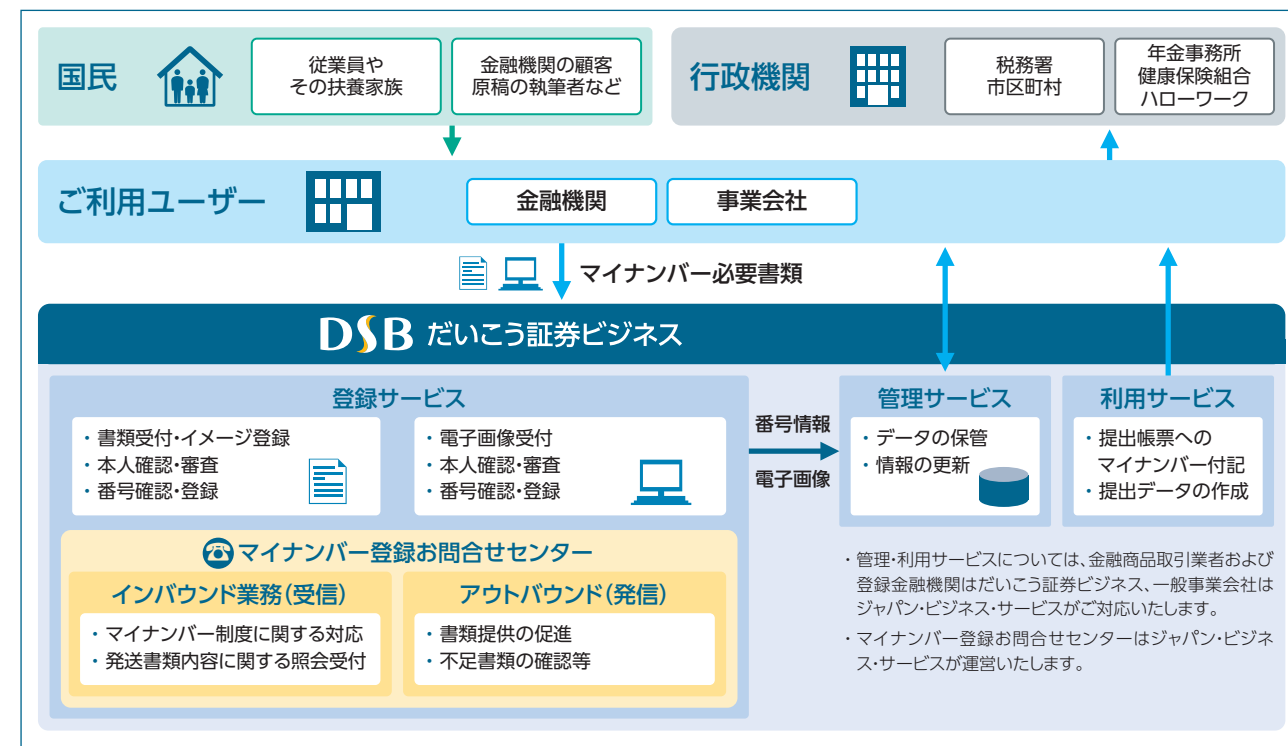


2 TOPIC —マイナンバー登録・管理・利用サービス— 登録お問合せセンターを開設

2016年1月から開始となるマイナンバー制度（社会保障・税番号制度）に備え、当社グループは、金融機関や事業会社向けのトータルソリューション「マイナンバー登録・管理・利用サービス」の提供準備を進めております。当サービスは、マイナンバーを収集する「登録サービス」、マイナンバーを保管する「管理サービス」、官公庁提出書類へマイナンバーを付記する「利用サービス」の一連の機能をカバーいたします。証券会社・金融機関向けの当社バックオフィス業務におけるノウハウと株式会社野村総合研究所のシステム構

築・運用力の活用により、高いセキュリティと高品質なサービスをご提供いたします。

登録サービスにおいては、必要となる書類の照会等マイナンバー制度に関するお問合せに応じる専用コールセンターとして「マイナンバー登録お問合せセンター」を設置し、来年1月の開設に向けて態勢を整えております。当センターでは、お問合せに対応する受電のみならず、書類提供を促す電話発信も行い、いよいよ開始となるマイナンバー制度対応を円滑かつ確実に実施するためのご支援をいたします。



■ 四半期連結貸借対照表

科目	前年度末 (2015年3月31日)	当第2四半期末 (2015年9月30日)
(資産の部)		
流動資産	52,674	41,698
現金及び預金	12,205	6,660
預託金	889	1,144
営業貸付金	10,769	8,146
信用取引資産	16,764	10,204
たな卸資産	28	117
営業未収入金	2,423	1,992
有価証券	203	3,203
短期差入保証金	7,754	7,413
その他	1,725	2,879
貸倒引当金	△ 89	△ 63
固定資産	11,831	6,311
有形固定資産	1,074	1,166
無形固定資産	7,985	2,632
ソフトウェア	6,710	418
その他	1,275	2,213
投資その他の資産	2,771	2,513
投資有価証券	1,288	998
その他	1,502	1,523
貸倒引当金	△ 19	△ 9
1 ▶ 資産合計	64,506	48,010

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

POINT

1 資産合計

主に有価証券が増加し、現金及び預金、営業貸付金、信用取引資産、ソフトウェアが減少したことにより、前年度末に比べ164億96百万円減少しております。

2 負債合計

主に短期借入金、信用取引負債が減少したことにより、前年度末に比べ165億5百万円減少しております。

3 純資産合計

前年度末に比べ8百万円増加しております。

(単位：百万円)

科目	前年度末 (2015年3月31日)	当第2四半期末 (2015年9月30日)
(負債の部)		
流動負債	35,615	19,293
短期借入金	10,645	2,270
1年内返済予定の長期借入金	333	—
信用取引負債	12,314	4,603
有価証券担保借入金	—	93
短期受入保証金	8,676	8,937
その他	3,646	3,388
固定負債	2,752	2,438
長期借入金	1,333	1,000
退職給付に係る負債	1,233	1,291
その他	185	146
特別法上の準備金	547	678
金融商品取引責任準備金	547	678
2 ▶ 負債合計	38,915	22,410
(純資産の部)		
株主資本	25,083	25,202
資本金	8,906	8,921
資本剰余金	11,367	11,383
利益剰余金	4,863	4,951
自己株式	△ 54	△ 54
その他の包括利益累計額	452	351
その他有価証券評価差額金	468	363
土地再評価差額金	△ 0	△ 0
退職給付に係る調整累計額	△ 15	△ 11
新株予約権	54	45
3 ▶ 純資産合計	25,590	25,599
負債純資産合計	64,506	48,010

■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 (2014年4月1日～ 2014年9月30日)	当第2四半期 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)
4 ▶ 営業収益	11,245	11,622
営業費用	7,615	7,755
営業総利益	3,629	3,867
一般管理費	3,446	3,623
4 ▶ 営業利益	183	243
営業外収益	77	62
営業外費用	0	0
経常利益	260	305
5 ▶ 特別利益	434	213
6 ▶ 特別損失	303	130
税金等調整前四半期純利益	392	388
法人税、住民税及び事業税	89	142
法人税等調整額	12	△ 32
四半期純利益	289	278
親会社株主に帰属する四半期純利益	289	278

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 (2014年4月1日～ 2014年9月30日)	当第2四半期 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)
7 ▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,516	3,080
8 ▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー	287	3,616
9 ▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,101	△ 9,240
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,703	△ 2,544
現金及び現金同等物の期首残高	8,298	12,408
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,001	9,863

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

POINT

4 営業収益・営業利益

株式市況が堅調に推移したこと等により、営業収益は、前年同期に比べ3.4%増の116億22百万円、営業利益は、前年同期に比べ33.0%増の2億43百万円となりました。

5 特別利益

主に証券バックオフィスシステムの譲渡による固定資産売却益1億57百万円であります。

6 特別損失

主に金融商品取引責任準備金繰入れ1億30百万円であります。

POINT

7 営業活動によるキャッシュ・フロー

主に営業貸付金の減少額26億23百万円、信用取引資産の減少額65億59百万円、信用取引負債の減少額77億11百万円によるものであります。

8 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に無形固定資産の取得による支出34億37百万円、無形固定資産の売却による収入69億52百万円によるものであります。

9 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に短期借入金の減少額83億75百万円、長期借入金の返済による支出6億66百万円によるものであります。

会社概要

社名 株式会社だいこう証券ビジネス
 英文社名 DSB Co., Ltd.
 設立 1957年5月
 資本金 89億21百万円
 本社所在地 〒135-0052
 東京都江東区潮見二丁目9番15号
 電話 (03)5665-3040(代表)
 事業所 本社
 大阪本部
 子会社 株式会社ジャパン・ビジネス・サービス
 株式会社DSB情報システム

役員

取締役会長 石橋 慶一
 代表取締役社長 多田 斎
 代表取締役専務 御園生 悦夫
 取締役執行役員 渋谷 伸
 取締役 山崎 仁志
 取締役(社外) 秦 喜秋
 取締役(社外) 有吉 章
 監査役(常勤) 岩崎 均
 監査役(社外) 石川 孝憲
 監査役(社外) 田口 和夫
 監査役(社外) 西村 善嗣

ホームページのご案内

当社ホームページでは、サービス案内をはじめ最新の企業情報等を提供しております。ぜひご利用ください。

(トップページ)



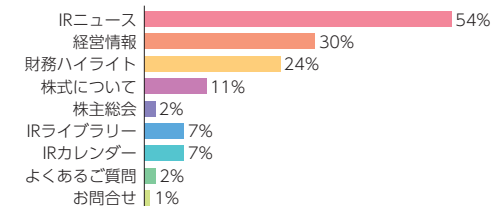
(株主・投資家情報)

<https://www.daiko-sb.co.jp/>

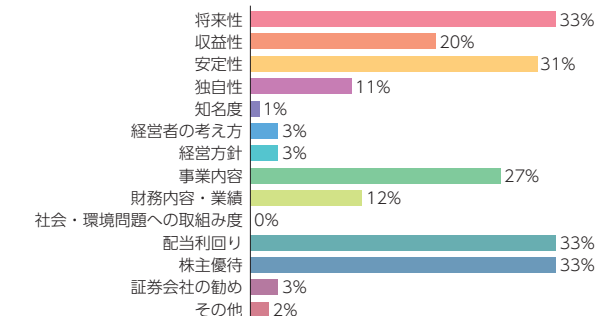
※当社ホームページはセキュリティを強化し、https://~で始まるURLに全ページ変更いたしました。
 IEURL <http://www.daiko-sb.co.jp/> ⇒ 新URL <https://www.daiko-sb.co.jp/>
 なお、マイクロソフト社のサポートが終了したOS (例、Windows XP) に搭載のInternet Explorerからは閲覧できませんのでご了承ください。

第59期年次報告書にて実施しましたアンケートに対し、89名の株主の皆様からご回答をいただきました。心より御礼申し上げます。ここではアンケート結果の一部をご報告いたします。

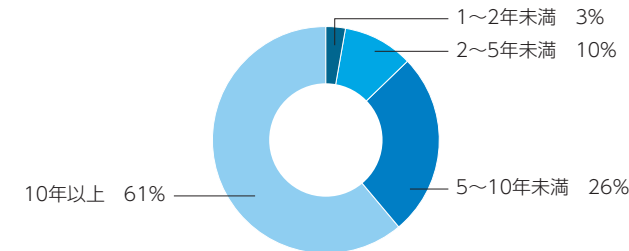
Q 当社のホームページで、主にどの情報を利用していますか。(複数回答可)



Q あなたが当社の株式を購入された理由は何ですか。(複数回答可)



Q あなたは株式投資を始めて、どのくらいになりますか。



株主の皆様からの声をご紹介します。

- 今後も安定配当をお願いします。
- マイナンバー制度により、貴社には追い風となる環境ですので、幸先良いスタートをきってください。
- 更なるご活躍を期待しております。

株主の皆様からのご意見・ご要望は、株主施策やIR活動の参考とさせていただきます。今後も皆様とのコミュニケーションの一環として、アンケートを行ってまいりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

配当について

- 2015年度の間配当
 - 普通株式 1株につき 7円50銭
 - 配当金総額 191百万円
 - 配当効力発生日 2015年12月7日
 なお、期末配当金は1株につき、7円50銭を予定しております。